

令和7年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	連続式洗濯機
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	ZCP60
会社名	アイナックス稲本株式会社
本社所在地	東京都品川区大崎5丁目1番11号 住友生命五反田ビル7階
会社WEBページURL	https://www.inax-corp.co.jp/
製品紹介ページURL	準備中

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	アイナックス稲本（株） 技術統括部・中田（Tel. 076-274-4150）
-----	---

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	R. サービス業（他に分類されないもの）		
導入対象となる分野・プロセス	リネンサプライ工場における洗濯工程		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	52.5	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	51.9	%	
導入事例における費用対効果（年間）	3.2	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	161,605,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	3,000,000	円/年	

製品・システムの概要

本設備の連続式洗濯機（連洗）はシーツなどのリネン類、タオル、ユニフォームを大量洗濯処理するための業務用洗濯機でリネンサプライ工場に設置されている。

一般的にリネンサプライ工場で消費されるエネルギーは、全生産工程の20～30%が洗濯工程で使用される。洗濯工程においては使用する水量及び洗濯排水熱回収の有無がエネルギー消費量を大きく左右する。

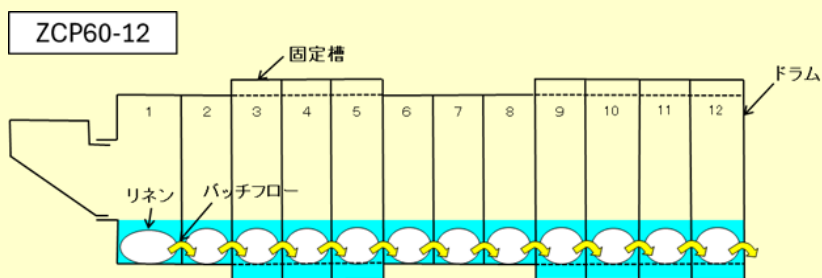
従来の連洗では浴比（1kgの洗濯物を洗う時の水量）1：7以上が一般的であったが、本設備では1：5まで低減させたことで蒸気消費量を大幅に削減すると共に、洗濯排水の熱回収装置内蔵による効果も加わり、従来機比約52%の省エネを実現。

先進性についての説明

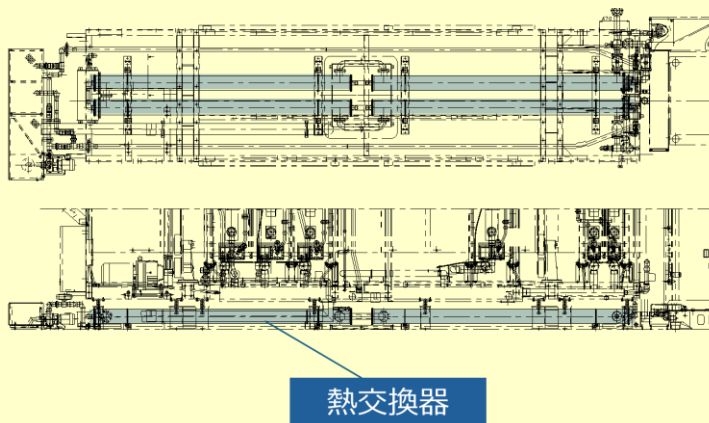
- 1) シングルドラム（単胴）＋バッチフロー方式の採用：（ 8）  
洗濯水量約23%削減
- 2) 高温予洗洗浄技術の搭載、節水対応型フローの採用：  
洗濯品質を維持しながら予洗温度を上げる事が可能、省エネと洗濯品質の両立を実現。  
リサイクル水を積極的にすすぎ工程にも利用し、新水の使用量を削減。
- 3) 洗濯排水と洗濯用新水を熱交換・熱回収する装置を連洗に内蔵：（ 9）  
洗濯用新水温度は約14℃から約38℃に上昇  
すすぎ水温度の最適化制御も導入

製品・システムの概要・イメージ図

<図8> シングルドラム+バッチフロー方式



<図9> 熱交換器内蔵型



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	リネンサプライ業	対象設備・プロセス
-------	----------	-----------

【導入事例の設備】

導入前の設備：ダブルドラム型連洗：ICW-12 ×1台

導入後の設備：熱交換機内蔵型シングルドラム連洗：ZCP60-12 ×1台

【洗濯処理する品物、運転条件】

生産量：12,000kg/日

稼働日数：300日/年

<推定省エネ効果>

省エネ率：52%



ICW-12



ZCP-12